



# Cisco Content Security 170 シリーズ シャーシ

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 ([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルでは、次のモデルが含まれている Cisco Content Security 170 シリーズ (Cisco 170 シリーズ) について説明します。

- Cisco Content Security Email Appliance C170 (Cisco C170)
- Cisco Content Security Management Appliance M170 (Cisco M170)
- Cisco Content Security Web Appliance S170 (Cisco S170)

このマニュアルは、前面および背面パネルの LED と背面パネルのポートを含む、Cisco Content Security 170 シリーズ シャーシについて説明します。



**警告**

この装置の設置、交換、保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 49



**注意**

このマニュアルのタスクを行う場合は、『*Safety and Compliance Guide for the Cisco Content Security Appliances*』の安全に関する警告を読み、適切な安全手順に従ってください。次を参照してください。 <http://www.cisco.com/en/US/docs/security/esa/hw/SafetyAndComplianceGuide.pdf>。

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- 「Cisco Content Security 170 シリーズ シャーシ パネル」 (P.2)
- 「アラーム LED」 (P.6)
- 「管理インターフェイス」 (P.7)
- 「関連資料」 (P.7)

## Cisco Content Security 170 シリーズ シャーシ パネル

この項では、Cisco 170 シリーズの前面パネルと背面パネルについて説明します。説明する項目は次のとおりです。

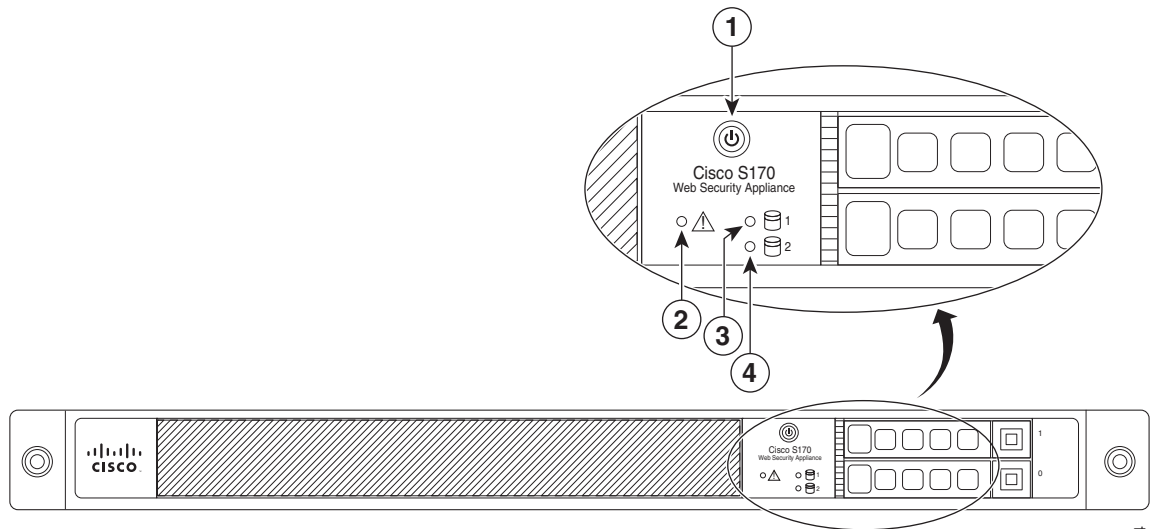
- 「前面パネル LED」 (P.2)
- 「背面パネル LED」 (P.4)
- 「背面パネル ポート」 (P.5)

### 前面パネル LED

ここでは、Cisco 170 シリーズ シャーシの前面パネルの LED について説明します。

図 1 に、Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 モデル（グラフィックは Cisco S170 ベゼルを示します）で使用可能な前面パネルの LED を示します。

図 1 Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 の前面パネルの LED



303134

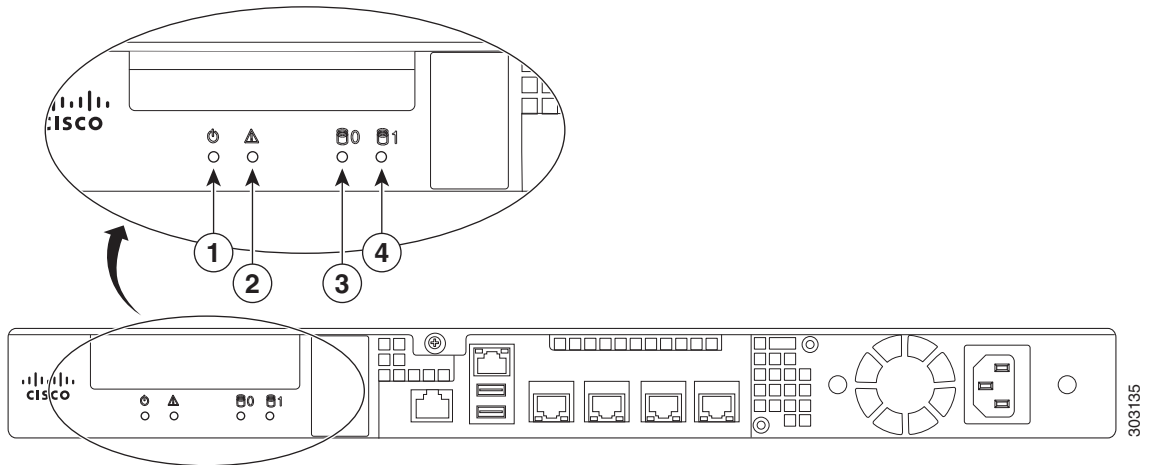
	LED	説明
1	電源ボタン	<p>システムをオン/オフにするハードスイッチ。一度押すと、ボタンは「オン」の位置に留まります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オン：ボタンの電源の記号が点灯します。</li> <li>オフ：ボタンの電源の記号は暗いままで。</li> </ul>
2	アラーム	<p>システムの動作状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯：正常なオペレーティング システム機能</li> <li>オレンジの点灯：次の 1 つ以上を示すクリティカル アラーム。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェアまたはソフトウェア コンポーネントの重大な障害。</li> <li>過熱状態。</li> <li>電源の電圧が許容範囲外。</li> </ul> </li> </ul> <p><a href="#">「アラーム LED」(P.6)</a> を参照してください。</p>
3	HD1	<p>ハード ディスク ドライブ 1 のステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンに点滅：読み取り/書き込みアクティビティに割り当てられている。</li> <li>オレンジの点灯：ハード ディスク ドライブの障害。</li> <li>オレンジに点滅：ハード ディスク ドライブの再構築中。</li> <li>消灯：ハード ディスク ドライブが存在しない。</li> </ul>
4	HD0	<p>ハード ディスク ドライブ 0 のステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンに点滅：読み取り/書き込みアクティビティに割り当てられている。</li> <li>オレンジの点灯：ハード ディスク ドライブの障害。</li> <li>オレンジに点滅：ハード ディスク ドライブの再構築中。</li> <li>消灯：ハード ディスク ドライブが存在しない。</li> </ul>

## 背面パネル LED

ここでは、Cisco 170 シリーズ シャーシの背面パネルの LED について説明します。

図 2 に、Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 モデル（グラフィックは Cisco S170 背面パネルを示します）で使用可能な背面パネルの LED を示します。

図 2 Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 の背面パネルの LED



	LED	説明
1	電源	電源ステータスを示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯：電源がオフです。</li> <li>グリーンの点灯：電力がオンです。</li> </ul>
2	アラーム	システムの動作状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯：正常なオペレーティング システム機能</li> <li>オレンジの点灯：次の 1 つ以上を示すクリティカル アラーム。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェアまたはソフトウェア コンポーネントの重大な障害。</li> <li>過熱状態。</li> <li>電源の電圧が許容範囲外。</li> </ul> </li> </ul> 「アラーム LED」(P.6) を参照してください。

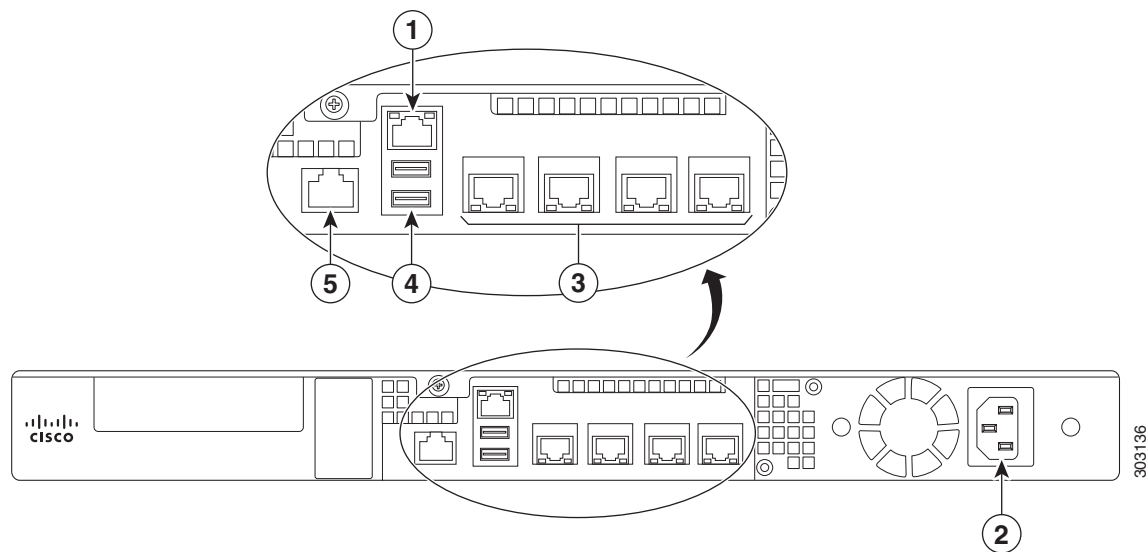
	LED	説明
3	HD0	ハードディスクドライブ 0 のステータスを示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンに点滅：読み取り/書き込みアクティビティに割り当てられている。</li> <li>オレンジの点灯：ハードディスクドライブの障害。</li> <li>オレンジに点滅：ハードディスクドライブの再構築中。</li> <li>消灯：ハードディスクドライブが存在しない。</li> </ul>
4	HD1	ハードディスクドライブ 1 のステータスを示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンに点滅：読み取り/書き込みアクティビティに割り当てられている。</li> <li>オレンジの点灯：ハードディスクドライブの障害。</li> <li>オレンジに点滅：ハードディスクドライブの再構築中。</li> <li>消灯：ハードディスクドライブが存在しない。</li> </ul>

## 背面パネル ポート

ここでは、Cisco 170 シリーズ シャーシの背面パネル ポートについて説明します。

図 3 に、Cisco S170 モデルで使用可能なポートを示します。

図 3 Cisco S170 の背面パネル ポート



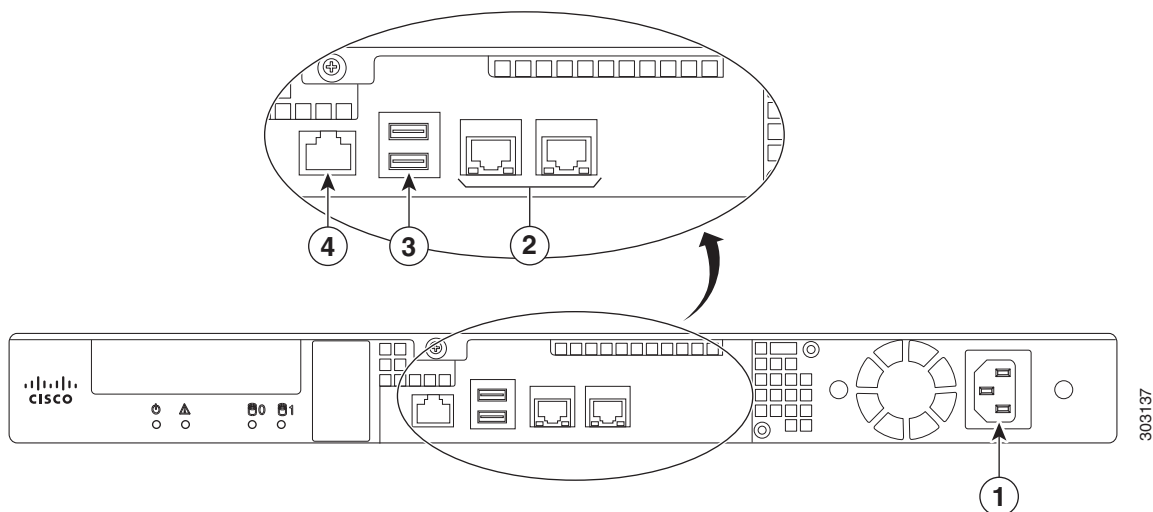
	LED	説明
1	管理 0/0 インターフェイス	管理使用に限定される、ギガビット イーサネット インターフェイスを示します。RJ-45 ケーブルで接続します。 「管理インターフェイス」(P.7) を参照してください。
2	電源モジュール	シャーシの電源装置を示します。

3	RJ-45 ポート	ギガビット イーサネットのカスタマー データ インターフェイスを示します。 ポート番号は (左から右へ順に) P1、P2、T1 と T2 です。
4	USB ポート <sup>1</sup>	2 台の標準 USB ポートを示します。
5	コンソール ポート	Cisco 170 シリーズに直接コンピュータを接続するコンソール ポートを示します。

1. USB ポートは、将来のソフトウェア リリースで使用できます。

図 4 に、Cisco C170 および Cisco M170 モデルで使用可能なポートを示します。

図 4 Cisco C170 および Cisco M170 の背面パネル ポート



	LED	説明
1	電源モジュール	シャーシの電源装置を示します。
2	RJ-45 ポート	ギガビット イーサネットのカスタマー データ インターフェイスを示します。 ポート番号は (左から右へ順に) Data 1 と Data 2 です。
3	USB ポート <sup>1</sup>	2 台の標準 USB ポートを示します。
4	コンソール ポート	Cisco 170 シリーズに直接コンピュータを接続するコンソール ポートを示します。

1. USB ポートは、将来のソフトウェア リリースで使用できます。

## アラーム LED

Cisco 170 シリーズ シャーシは、すべての外部センサーをポーリングし、動作状態を監視するために、自律環境モニタリングを実行します。特定の内部コンポーネントの破損発生または温度しきい値を超える場合、システムによりクリティカル条件を通知するアラーム LED がアクティブになります。たとえば、アラーム LED はさまざまな重大な過電圧、過熱状態の場合、また Cisco 170 シリーズ シャーシに

内部チップ コンポーネントが不足しているか認識されない場合にファームウェアによってアクティブになります。アラーム LED が点灯した場合は、問題の原因を特定するために、シスコ テクニカル サポートまでお問い合わせください。

## 管理インターフェイス

デフォルトでは、管理インターフェイスは Cisco S170 の管理および Web プロキシ（データ）トラフィックをモニタするために使用されます。ただし、管理使用目的のみで管理ポートを設定できます。

これは、組織が別の管理ネットワークを使用する場合に行うことがあります。これにより、プロキシトラフィックが管理インターフェイス上の Cisco S170 に確実に到達しないようにすることによって、セキュリティを強化できます。

管理トラフィックのみに管理インターフェイスを使用するとき、プロキシトラフィックに最低 1 台のデータインターフェイスを設定し、管理およびデータトラフィック用に異なるルートを定義する必要があります。

Cisco S170 を設定および管理するための、管理ポートの設定と使用方法については、『Cisco IronPort AsyncOS 7.5 for Web User Guide』

([http://www.cisco.com/en/US/docs/security/wsa/wsa7.5/user\\_guide/WSA\\_7.5.0\\_UserGuide.pdf](http://www.cisco.com/en/US/docs/security/wsa/wsa7.5/user_guide/WSA_7.5.0_UserGuide.pdf)) を参照してください。

## 関連資料

Cisco 170 シリーズのハードウェア クイックスタート ガイド、安全性とコンプライアンスに関するガイドおよびラックマウント ガイドの詳細については、次を参照してください。

- Cisco Content Security Email Appliance C170  
([http://www.cisco.com/en/US/products/ps10154/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps10154/prod_installation_guides_list.html))
- Cisco Content Security Management Appliance M170  
([http://www.cisco.com/en/US/products/ps10155/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps10155/prod_installation_guides_list.html))
- Cisco Content Security Web Appliance S170  
([http://www.cisco.com/en/US/products/ps10164/prod\\_installation\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps10164/prod_installation_guides_list.html))

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>